

狩獵法改正法律案特別委員會議事速記録第二回

大正七年三月二十三日(土曜日)午後一時二十九分開會

○委員長(子爵青山幸宜君) 開會イタシマス、御質問ガゴザイマスレバ……

○江木翼君 私ハ茲ニ改メテ 三ノ條項ニ付テ 政府ノ言明ヲ得テ置キタイト思ヒマス、此事柄ニ付テハ同僚ノ大分多クノ方ニ於テモ、本員ト憂ヲ同シウシテ居ルヤウナ方ミモアリ

マスノデ、此際明確ナル政府ノ御意見ノアル所ヲ承ツテ置キマシテ、其御意見が明確ニアリマスレバ更ニ進ンデ意見ヲ提出スルト云フ必要モナカラウト思ヒマスノデ、極メテ明確ナ

レ御趣意ヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス、其第一點ハ本案第十四條ニ依リマスレバ

「國、道府縣、郡又ハ市町村ハ命令ノ定ムル所ニ依リ獵區ヲ設定スルコトヲ得」斯ウ云

フコトニナシテ居ルノデアリマシテ、獵區ノ設定ノ方法ト云フモノハ命令ニ委ネテアルノデゴ

ザイマス、而シテ命令ニ定メラレマス其條項ヲ見マスルト、參考ニ御送付ニナリマシタ所ノ

索ニ依リマスルト、此獵區ノ中ニ這入ルベキ土地ノ全部又ハ一部が官有地アルトキハ、

之ヲ管理スル所ノ官廳ノ許可ヲ要スル、他人ノ所有地デアレバ所有者ノ承諾ヲ要スルト

云フコトニ定メラルベク決メラアルヤウテゴザイマス、是ハ私共ノ考ヘマスル所ニ依リマスレ

バ、法律ノ意義其モノハ當然斯クアルベキモノデ、所有權ノ制限ラスル獵區ヲ設定スル

以上ハ一種ノ地役的關係ノ負擔ト云フモノガ所有權ノ上ニ付ク譯ニアリマスノデ、斯ノ

如キコトヲスル場合ニ於テハ當然所有權ノ制限トカ、其所有權ノ制限ニ這入ル場合ニ於

テハ無論其所有者ノ同意、承諾ヲ要スルト云フコトガ、假ニ此施行命令ノ中ニ掲ゲスト

モ十四條ノ精神ハ其趣意デアッテ、命令ヲ以テ其制限ト云フモノヲ勝手ニ變ヘルコトハ

出來ナイ性質ノモノデアラウト思フノデアリマス、當然承諾ヲ要スルト云フ意味テ十四條

ノ規定が出來テ居ル、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ第十四條ノ原案ノ意味ハ國道府縣郡

又ハ市町村ノ所有者ノ承諾ヲ得テ、命令ノ定メル所ニ依リテ獵區ヲ設定スルコトヲ得

ル、斯ウ云フ意味ト云フコトハ當然含マレテ居ルノデ、而シテ此所有者ノ承諾ヲ得ルト

云フコトニ付テ命令ヲ以テ更ニ制限スル、即チ所有者ノ承諾ハナクトモ獵區ノ中ニ編入

スルコトガ出來ルガ如キ規定ヲ命令ニ定メルト云フコトハ法律ノ許サザル所アル、斯ウ云フ

趣意ニ解シタノデゴザイマスガ、政府ノ御趣意モ其邊ニアルコトデアラウト思ヒマスガ、念ノ

爲メ此點ニ付テ政府ノ御言明ヲ得テ置キタイト思フノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 唯今江木君ヨリ第十四條ニ規定シテゴザイマス命令ニ付テ、即チ此獵區ヲ設ケルトキニ於テハ其獵區内ニアル所ノ土地、即チ官有地アル、或ハ私有地アル、免ニ角獵區ヲ設定スルニ當リマシテハ、官有地アルナラバ之ヲ所管スル官廳、私有地アルナラバ其所有者ノ承諾ヲ得テ獵區ヲ設ケルト云フ 意味デ、全ク江木君ノ今ノ御解釋通リデアリマス、此意味ニ於テ即チ若シ命令ニ以テ承諾ナシニ之ヲ設定スルコトが出來ルト云フコトニナリマスレバ、寧ロソレハ法律ニ書クベキモノダト思フ、即チ

法律ニ書キマセヌノハ命令デソコマデ行カナイ、即チ今江木君ノ御話ノ通り、所有者ノ承諾ヲ得テ獵區ヲ設定スル、斯ウ云フ意味デ此法律ノ制定ヲシタ意味デアリマスカラ、全ク御意見ト同ジコトデアリマス、左様御了承ヲ願ヒマス

フコトニ付テノ規定ヲ設クルコトヲ豫想シテ居ラレヌヤウデアリマスガ、是ハ今日マテ御料トカ或ヘ其他ノ方法ニ於テ定メラレテ居リマスヤウナ事例ヲ以テ見マスレバ、個人ガ其猶區内ニ於テ有シテ居ル所ノ所有地若クハ使用シテ居ル所ノ土地等ニ付テ害ヲ受ケタルベキモノト思ヒマス、此點ニ付テ命令條項ノ中ニ其點モ御極メニアルト云フ御趣意アリマスカ、唯茲ニ示サレタノハ一三重要ナル事項ヲ例示サレタモノト考ヘマシテ宜シウゴザイマスカ、此點ヲ伺シテ置キタイ、此點ハ猶區内ニ住スル所有者若クハ使用者トノ關係アリマスカ其點ヲ伺ヒマス

○政府委員（道家齊君） 唯今ノ御尋ネハ猶區ヲ設定シタ……恐ラクハ設定スルニ

當ツテ其猶區内ニ於ケル所ノ所有者が猶區ノ設定ノ爲ニ損害ヲ受ケルコトガアル、其時分ノ損害ハ命令アタリテ何カ規定スルカ、ドウカト云フスウニ云フ御尋ネット考ヘマス、此猶區内ニ鳥獸が繁殖ヲ致シマスルノハ是ハ猶區ヲ設ケル大體ノ趣意ガ第一ソコニアルノデ、其鳥獸ノ繁殖ノ爲ニ猶區内ニ於ケル所ノ所有者ハ一面ニ於テハ利益ヲ受ケル所ハ無論アラウト思ヒマス、即チ害蟲アタリノ繁殖ヲ其鳥獸ノ繁殖ノ爲ニ防止サレルト云フ所ノ利益モアラウト思ヒマス、併ナガラ又一面ニ於テハ非常ニ繁殖ヲ致シマシタ場合ニハ或ハ所有者ガ害ヲ受ケルコトモ是ハ有リ得ルコトト思ヒマス、併シ其場合ニ於キマシテハ其地域内ニ於ケル所ノ所有者ト云フモノハ猶區ノ爲ニ利害ヲ共ニスルモノデアルト思ヒマス、從ツテ此猶區ヲ設ケルトキニ於テ設定者ト協議ヲ致シマシテ所有者が承諾ヲ與ヘル上ニ於テ其利害ヲ考慮イタシマシテ、非常ノ利害ガアルト云フコトヲ考ヘマスレバ設定者カラ年々幾ラカノ金ヲ貰フト云フヤウナコトデ、一ツノ同意ノ條件トシテサウニ云フコトヲ付ケルコトモアリマセウシ、又サウニ云フ必要ヲ認メヌト致シマスレバ無條件デ之ヲ同意イタシマセウト思ヒマス、其點ハ所有者ト設定者ノ自由ニ定メル所デ宜カラウト云

ノノデ、即チ所有權者ノ同意ヲ得テ設定スルト云フコトデ、其同意ヲ與ヘルキノ相互ノ間ニ考慮ラシテ定ムベキモノト考ヘマス、又一面ニ於キマシテ若シ猶區内ニ鳥獸が豫定以上ニ繁殖スルト云フコトモ考ヘテ見マス、恐ラクソレ程ノコトハ今度ハナカラウト思ヒマス、若シ禁猶區トカ御料場アリマスレバ捕ヘルト云フコトハ少ウゴザイマスカラ、從ツテ害ヲ生ズルト云フ場合モアリマスガ、是ハ猶區ハ一方ニハ與ヘ一方ニハ捕ラセルト云フコトデアリマスカラ、サウ猶區内ニ於テ利害ガ澤山出ルトハ實ハ考ヘマセヌ、萬一是が繁殖ノ程度ヲ超エマシテ害ヲ生ズルト云フヤウナコトガアシテ、臨時ニ之ヲドウカシナケレバナラヌト云フコトガアリマスレバ、即チ本法ノ第十二條ニモゴザイマスル通りニ有害ノ鳥獸驅除ト云フコトハ特別ニ之ヲ捕ルコトモ出來ル譯ニアリマス、ソレハ設定者ノ方ニ於テサウノ程度ヲ超エマシテ害ヲ生ズルト云フヤウナコトガアシテ、又其猶區内ノ土地所有者ノ希望ニ依ツテモサウニ云フコトヲ致スコトモアリマセウシ、又其猶區内ノ土地所有者ノ希望ニ依ツテモサウニ云フコトモ出來マス、斯ウニ云フヤウナ考ヲ有ツテ居リマスルカラシテ、之ニ對スル損害ノ事柄ハサウ澤山ハナカラウト思ヒマスガ、萬一アリマスレバ設定者所有者トノ間ニ協定シテ居リマスカ、又強ヒテ是が非常ニ繁殖スルト云フコトニアリマシテ、害ノ程度ニ至ストシマスレバ無論十二條ニ依ツテ之ヲ救濟スルコトモアラウト思ヒマス、サウ

云フ考ヲ有シテ居リマスルカラ命令ノ中ニ斯ウニ云フヤウニ賠償ササウト云フヤウナコトマデノ規定ハ唯今ノ所デハ致サナイ積リアリマス

○江木翼君 唯今ノ點ニ付キマシテ大體ノ御趣意ハ了承シマシタガ、少シ了承シ兼ヌ

ル點ガアルノデ今一度御尋不シタイト思ヒマス、全然御趣意ハ私ガ申述ベマシタコト同ジデアルト思ヒマスガ、詰リ猶區設定者ト土地所有者若ハ管理者トノ協定ニ依ツテ定マルモノデアル、唯此場合ガアルトスルナラバ其事柄ヲ管理規定ノ必要ガアツタ場合ニハ其方法ヲ決メルト云フコト農商務省ガ何レ模範的ノ猶區管理規定ト云フモノヲ各公共團體ニ示サルベキコトデアラウト思ヒマスガ、其示サルベキ事項ノ中ニ入レルカドウカ、詰リ損害保險ノ場合ガアリスルナラバ……ナイ場合ニハ無論必要ハナイノデアリマスガ、アリトルナラバ其方法其規定ト云フモノヲ猶區管理規定ノ中ヘ御加ヘニナルノが適當デナイカト思ヒマスが其點ニ付テモウ少シ御意見ヲ伺ヒタ

○政府委員（道家齊君） 猶區ニ關シマシテ損害ノコトニ付キマシテハ大體唯今申上ゲタヤウナ次第デアリマシテ、要ハ詰リ所有權者ト猶區設定者ノ協定ニ任カス、又尙ホ申落シマシタノハモウ一步進ミマスレハ猶區内ニ於テ損害ノ場合ガ生ジタシマシタナラバ、或ル場合ニ於キマシテハ民法ノ七百十八條ノ即チ占有者ノ動物ガ其他人ニ、其動物ノ爲ニ損害ヲ與ヘラレタトキニハ其占有者が責ニ任ズルト云フコトモアルノデアリマスカラ、モザイマセヌガ、併シ必要ガアリトシマスレバノハ模範規定ナリノ中ニ其一項ヲ加ヘテ猶區ヲ設定シタキニハ其動物が占有ノ狀態ニ移ツテ、而カモ賠償ノ責任ヲ負ハナケレバナラヌトキガアリマシタナラバ、矢張リ民法ノ適用が出來ハシナイカト云フ途モアルノデアリマス、デアリマスルカラ大體ニ於キマシテハ特ニ賠償ノ規定マダモ命令ニ定メルト云フ考今申上ゲマシタヤウニ設定者ト所有者ノ間ノ協定ナリ、又民法ノコトモアリマスルシ、其他十二條ノコトモアリマスルカラ、大體ハソレデ大概歩ミが付イテ行カウト思フノデアリマス

○江木翼君 第四ノ質問ヲ致シマス、唯今迄ノ所デハ大體御趣意モ能ク分リマシタノデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ或ハ十分ナル御意見ヲ承ハルコトガムツカシイコトカト思ヒマスルガ、丁度法律ノ方ノコトヲ扱シテ居ラル政府委員モ御居ニナリマスカラ、尙ホ承ハリタイト思フノデアリマス、此實際ノ事例ヲ色々聞イテ見マスルト、又同僚ノ中ニ實際ノ事例ニ於テ大分困シタ云フヤウナ言葉ヲ漏ラシテ居ル人モアリマスルヤウデアリマス、即チ御猶區ノ附近ニアル所ノ農村等ノ場合ニ付テ色々ト承ハッタノデゴザイマスガ、ソレハ豫メ想像スルコトモ難ノゴザイマスガ、或ハ歐羅巴等ノ法令ノ關係ヲ見マスルトサウ云フコトモ起ルテナイカト云フコトモ一面ニハ想像が付キマス、即チ歐羅巴等ノ多クノ事例ヲ見マスルト、猶區ヲ設定スル場合ニ動物が逸出シナイヤウナ設備ヲナスコトノ義務ヲ法律ガ猶區設定者ニ負ハシテ居リマス、而シテ其設備が不十分テアルトカ、或ハ其設備ヲ破壊シテ動物が逸出シテ被害ヲ及ボスト云フ場合ニ於テハ、猶區ノ主ハ被害

者ニ對シテ損害賠償ノ責ニ應スルト云フ私法的ノ規定が設ケテアル所モアルヤウデアル、先達テ來伺ヒマスル所ニ依リマスルト、獵區ノ設定ニ付テハ斯ノ如ク公共團體ニ其負擔ヲ負ハシメルト云フヤウナ設備ハ命ジナイ積リデアル、斯ウ云フコトデアルカラ隨テ動物ガ逸出シテ被害ヲ及ボスト云フコトが頻々起ルベキコトト思ヒマス、所ガ唯今御引キニナリマシタ所ノ民法ノ七百十八條デゴザイマスガ、是ハ動物ノ占有者が損害賠償ノ責ニ任ズルト云フコトヲ定メタ規程デアリマス、占有ト云フ言葉ハ申上ゲルマテモアリマセヌ、占有ノ事實ト云フモノがナケレバナラヌコトデアラウト思フ、野鳥獸ノ如キ到底事實上之ヲ占有スルト云フコトが難イノデアル、殊ニ之ヲ欄柵網トカ云フヤウナモノ中へ入レテ稍、確實ニ保有シ得ル狀態ニ置カズシテ、斯ノ如キ設備ヲ命ジナイ場合ニ於テハ是ハ無論占有スルト云フコトハ事實上ニ於テ不能ノコトデアリマシテ、民法七百十八條ヲ其場合ニ適用スルコトハ到底出來ナイドラウト思フ、獵區内ニ於ケル所ノ所有者若ハ管理者ニ對スル所ノ損害賠償ノコトハ、其獵區設定者トノ承諾ノ條件ニスルナリ何ナリ適當ノ方法ヲ以テ定メラレル思フノデアリマスガ、獵區外ニ於ケル所ノ所有者若ハ管理者ニ對シマシテハ全然民法七百十八條ニ依リ得ルナラバ依ルシ、若シ依ラナイトシマシタ場合ニ於キマシテハ之ニ適當ナル法規ヲ新タニ定メル外ハナイト思フノデアリマスガ、此點ニ付テ御意見ハ如何デセウ

○政府委員(道家齊君) 獵區外ノ所有權者が獵區設定ノ爲ニ損害ヲ受ケタル場合ニハドウスル積リデアルカト云フ御尋ネト考ヘマス、獵區ヲ設置シタ爲ニ其周圍ノ所有權者ガソレガ爲ニ損害ヲ受ケテ居ルカドウカト云フコトハ事實問題トシテ餘程面倒ダラウト思フノデアリマス、ト申シマスノハ今民法ノ七百十八條ヲ御引キニナリマシタ通りニ占有ノ狀態ニ野生ノ鳥獸ヲ置クト云フコトハ餘程困難デアラウト云フ御話デアリマス、ソレハ事實サウダラウト思ヒマス、獵區内ニ於テモサウ云フ一面ニ御議論ノアルヤウナ場合デゴザイマスカラ、從ツテ獵區外ニ亘ツテ居リマス場合ニ於テハ果シテ獵區内ノモノガ害ラシノデアルカドウカト云フコトト、又獵區外ノモノデモ果シテ其獵區内ノ鳥獸ノ爲ニ害ヲ受ケタト云フコトガアルトスレバ、一面ニ於テハ又或ル程度マテハソレカ爲ニ農作物ハ多少被害ヲ免レルト云フコトデアル、是亦矢張リ利害相半スル場合ガ多トイ思ヒマス、デアリマスカラ獵區外ノ所有權者ト云フモノニ對シテノ賠償ト云フコトハ餘程事實困難デアラウト思ヒマス、此問題ニ付キマシテ我ミモ相當ニ研究ヲ致シマシタ、免ニ角今此規定ヲ設ケルト云フコトハ餘程困難デアルト思ヒマス、デアリマスルカラ此度ハ先づ獵區ト云フモノヲ設ケテ其獵區ノ爲ニハ唯今申上ゲマシタ通ニ禁獵トハ違ヒマシテ、一方ニハ繁殖ヲ許シテ一方ニハ或ル程度マテハ捕ルト云フコトニナルノデアリマスカラ、禁獵區デアルトカ、若ハ御獵場ヨリ以上ニ是ガ附近ニ非常ニ害ヲ與ヘルトハ實ハ想像シナイノデアリマス、併シ萬一ソレガ非常ニ繁殖イタシマシテ害ヲスルト云フコトニナリマスト云フト、又第十一條ニ依シテ相當ニ驅除スル途モアラウト考ヘマス、ソレニ拘ラズ尙ホ賠償ノ問題が頻々トシテ到底所有權者が其損害ニ堪ヘヌト云フ事實ガアルトスレバソレハ其時ニ若慮シテ宜カラウ、斯ウ考ヘマシタノデアリマス、今御話ノ通リノ事柄ハ相當ニ研究ハ致シマシタ、ケレドモ現在ニ状態ニ於テハ唯今申シマシタヤウニサウ其害ト云フコトバカリデナク、利害相半スル場合が大體多イノデアリマスカラ、先づ今日賠償ト

云フヤウナ規定ヲ茲ニ設ケル必要モナカラウ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス
○江木翼君 大體御趣意ハ稍々質問イタシマシタ所ト一致スルカト思ヒマスルガ、尙ホ少シ腑ニ落チナインデゴザイマシテ今一回御尋ネシタイト思ヒマス、民法七百十八條ヲ此場合ニ適用スルト云フコトハ其當ヲ得ナイト云フコトハ認メラレルヤウテアリマスガ、然ラバ民法ノ規定ノ適用ガナイト云フ場合ニ於テ損害ガアツタ、問題ハ全然此事實問題ヲ不明ナラシメテ適用セラレルカドウカト云フコトヲ決メルノデアリマスガ、是ハ固ヨリサウ云フコトハアラウト思ヒマス、何處ノ猪が出て田ヲ荒ラシカ、何處ノ雉が出て作物ヲ荒ラシタカト云フコトガ分ラヌト云フ場合ニ損害賠償ノ問題が起キヤウ譯ハナインデアリマスガ、問題ハ或ル獵區ノ鳥獸が作物ニ被害ヲ及ボシタト云フコトヲ固ヨリ想像シテノ話デアリマス、其場合ニ民法七百十八條ノ適用ト云フコトハ不當デアル、去リナガラ其必要ガ生ジタ場合ニ於テハ何トカシナケレバナラヌト云フヤウナ御趣意カト思ハレマスガ、尙ホ念ノ爲ニ承ハッテ置キタイト思ヒマスガ、現ニ唯今モ引キマシタ如ク禁獵區トカ云フヤウナ附近ニ於テハ隨分困ツテ居ル、而シテ町村ニ態々防備費ノ負擔ヲシテ居ルト云フ所モアルト云フコトデアリマスノデ、實ハ私共ハ斯ノ如キコトハ甚ダ素人デ分リマセヌガ、實際問題トシテ何ダカ起リサウナヤウナ氣がスルノデアリマス、付キマシテハ此際直チニ此法律ノ中ニ損害賠償ノ規定ヲ設ケテ置イタラ宜カラウト云フ意味デハアリマセヌガ、若シ斯ノ如キ必要が生ジタ場合ニ於テハ更ニ適當ナル立法方策ヲ執ルト云フ御言明ヲ得マスレバ、ソレデ本員ハ満足シヤウト思フノデアリマスガ、サウ云フ御趣意ト唯今ノ御答辯ハ解シテ宜シウゴザイマスカ、尙ホ此點ヲ……

○政府委員(道家齊君) 唯今江木君ヨリ重テ御尋ネテゴザイマスガ、勿論左様ナ事實が顯著ニナッテ参リマシテ、必要ト云フコトニナリマスレバ政府ト致シマシテハソレニ對スル相當ナル規定ヲ設ケルニ躊躇シナシ積リデアリマス、ドウカソレデ御了承ヲ願ヒマス
○江木翼君 私ノ質問ハ是テ終リマシタ

○子爵片桐貞央君 私ハ大藏省ノ方に税ノコトニ付テ少シ御尋ネシタイト思ヒマス、税ノコトハ能ク分リマセヌノテ、或ハ細カク伺ヒマスカラ、分リマスマヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、例ヲ舉ゲテ申シタ方ガ却ツテ御分リニナルカト思ヒマス、ソレハ土地ノ所有者ガ地所ガ河川ノ近傍ニアリマシテ時々風水害ノ爲ニ損害ヲ受ケテ、或ルトキハ免租ノ請願ヲシテ免租ニナルヤウナ場合ガアリマシタキニ、若シ其所有者が免租ニナラナケレバ二等ノ狩獵免狀ヲ受ケル資格ガアル、免租ニナツタ爲ニ三等ニナルヤウナコトガアルダラウト思ヒマスガ、免租ノ毎年決定ノ時期ハ十二月デゴザイマシタ其處ハ十分ニ存ジマセヌガ、狩獵免狀ヲ受ケル時期が十月中旬デゴザイマス場合ニハ何レニ取シテ宜シウゴザイマセウカ、チヨシト伺ヒタイ

○政府委員(勝正憲君) 多少判明シナイ點ハアリマスケレドモ取扱ノ大體ノ模様免租ノ時期ハ災害地ノ免租法ニ依リマシテ其災害ノ事實が起リマシテワレヲ認メタ後ニ免租イタシマスルノデゴザイマスカラ、稅務署其他ノ取扱が遅レバ或ハ十月以後ニナルコトモアリマセウ、ケレドモ常ニ十月後ニナルト云フコトモナイト思ヒマスガ、狩獵ノ資格ノ認定ニ付キマシテハ尙ホ多少研究イタシテ見タイト思ヒマスルケレドモ、地租ノ稅額ハ現行ノ扱ヒニ於キマシテハ、前年ノ實績ニ依シテ居ル積

リデアリマスルカラ、前年ノコトニ付キマシテ免租等ガアリマシタ場合ニハソレヲ引落シタ

金額ヲ以テ地租ノ納額トシテ資格ヲ認メルト云フコトニナルデゴザイマセウト思ヒマス

○子爵片桐貞央君 尚ホソレニ付テ伺ヒマスガ、サウ致シマスト、前年度ニ免租ヲ願ヒ
マシテ、免租ニナリマシテ、其翌年度ニ於テ矢張リ風水害ノ爲ニ免租ヲ出願シマシタ場
合ニハ收穫時ヲ見マスカラ、ドウシテモ十月以後十一月頃ニナラウカト思ヒマス、其場
合ニ狩獵免狀ヲ受ケマストキニ十月十五日が期日デゴザイマスカラ、免狀ヲ受ケルトソレ
ハ前年度ノ免租ノ資格デ免狀ヲ受ケル、一等ノ者モ前年度ノ三等ノ免狀デ宜イト云フコ
トニナリマセウト思ヒマスが如何デアリマスカ

○政府委員(勝正憲君) 御尋ノ通リデゴザイマス

○子爵片桐貞央君 然ラバ事實ヲ聞及シダコトガアリマスガ、昨年、六年度ニ於キマ
シテ風水害ノ爲ニ免租ニナル積リテ居ル者ガ免租ノ出願ヲ致シマシテ、五年度ニモ免租
ニナリ四年度ニモ免租ニナシテ居リマス、六年度ニ二等免狀ヲ受ケル資格アル者ガ風水
害ノ爲ニ自分ハ免租ノ積リテ居ルカラ免租ノ出願ヲ致シマシテ、而シテ狩獵免狀ヲ受ケ
マスノガ今申シマス時期デゴザイマスカラ、願ヒマシタノガ十月以後ニ受ケマストキニナシタ
場合ニハ前年度ノ免租ト同ジヤウニ二等免狀ヲ受ケルノガ至當デゴザイマスガ、若シソレ
ガ免租ニナラナカッタ、六年度ガ免租ニナラナカッタ場合ニハ前年度ニ免租ヲ受ケタニ二等
免狀ヲ受ケルノデアリマスカ、其範圍ガチヨット分リ兼ネマスカラ伺ヒマス

○政府委員(勝正憲君) 唯今ノ御尋ノ場合ハ矢張リ御尋ノ通り前年度ノ認定ニ
依テ扱ヒラ致スコトデアリマスカラ、其時ハ事實ニ於テ一等ノ資格ガアリマシテモ前年免
租ヲ受ケマシタナラバ、前年ノ資格ガニ等ノ資格シカナイ場合ニ於テハ二等ノ免狀ヲ受
ケマス

○子爵片桐貞央君 然ラバチヨット伺ヒマスガ、サウ解釋スルト致シマシテ、此事件ガ起
リマシテ近頃言渡ガアッタヤウニ思ヒマス、一昨年ト其前ト免租ニナシテ居リマシテ、昨年
六年度ニ於キマシテ狩獵免狀ヲ受ケマシタキニ、役場デ免租ノ場合デアリマスカラニ等
ノ證明ヲ致シテ吳レマシタ、ソレガ前ニモアリマシタコトデアリマス、然ルニ六年度ノ免租ヲ
願ヒマシタガ免租ニナラナカッタ所ガ警察官ガ告發イタシマシテ一等免狀ヲ受ケル資格アル
者ガ脱稅ヲシタト云フコトデ判決ニナシテ一年ノ懲役ヲ言渡サレタト云フコトデアリマス、
サウシマスト今ノ御答辯トハ違フヤウデアリマスガドウデアリマスカ

○政府委員(勝正憲君) 唯今ノ御尋ノコトノマダ能ク事實ヲ知リマセヌガ、尙ホ調査イ
タシマシタ上デ御答イタシマス

○子爵片桐貞央君 事實ヲ舉ゲテチヨット伺シテ若シサウ云フコトニナリマシタナラバ今
後判決ニ從ツテ往クコトニナルト等級ヲ分ケルコトハ宜クナイコトデアルト云フ 考ガ起リマ
ス、均ニシテ往ク外仕方がナイト思ヒマス、若シモ役場ナリ市町村ナリテ我ミガ證明ヲ
得マストキニ之ヲ間違ヒマシタ場合ニハ告發サレマスル場合ガアリマスト、狩獵免狀ヲ受
ケル者ガ安心シテ受ケルコトガ出來ナイヤウニナリマス、其點デ確カナ所ヲ伺シテ置キタイ
ト思ヒマス

○政府委員(勝正憲君) 唯今申述ベマシタ通り、唯今ノ御尋ノ如キ事實デアリマ
シナラバ今日ノ扱ヒトシテハ違法ノ扱ヒハナイヤウデアリマスガ、尙ホ其點ニ付キマシテハ篤

ト調査イタシマシテ其上デ御答イタシタイト思ヒマス

○子爵片桐貞央君 ドウカ甚ダ何デゴザイマスケレドモ、税金ノコトニ付テ問題ニナラウ
ト思ヒマス、今後ノ例ニモナリマス、御調ヘノ上書面デ宜シウゴザイマスカラ御確答ヲ願ヒ
マス、ソレカラ取締ノコトニ付テシヨット伺ヒマスガ、取締事項ハ現行法ニ於キマシテハ多
ク内務省ニ御委託ノ事項カト存シテ居リマスガ、内務省ノ御方デモ宜シウゴザイマスガ、
伺ヒタイト思シテ居リマス、密獵者ノ取締ニ付テ伺ヒタイノデゴサイマスガ、一體ニ密獵者
ハ大變近年多イヤウナ傾向ニ思ヒマスガ、御取締ニ對シマシテハ地方ノ警察ナリニ何カ
特ニ御命令ノヤウナモノハ出テ居リマスノデゴザイマセウカ、或ハソレハ地方ノ警察部長ニ
御任セニナシテ其時ニ依シテ變更シテ取締ヲサレルノデアリマセウカ、或ハ統一ガ附イテゴ
ザイマシテ、地方ハ同シ方法ヲ以テ地方官吏ガ取締方法ヲヤッテ居リマスカ、如何デゴザ
イマセウカ、御内規デモゴザイマスナラバソレヲ参考ニ承ハリタ

○政府委員(永田秀次郎君) 密獵者ノ取締ノコトニ付キマシテハ是ハ狩獵期ノ始
ル前ニハ大抵各府縣ノ警察部ニ於キマシテ、各警察署ニ狩獵期ニ這入シタノニ付テ狩
獵法ノ厲行ニ努メヨト云フコトヲ訓示スルヤウニナシテ居リマス、デ毎年ノコトデアリマスル
カラ、特ニ警察部カラ言ハナイデモ各警察署長ハ駐在所ノ巡査ニ對シテ必ズ狩獵期ニ
這入ル前ニハ其大要ヲ訓示ヲ致シマシテ、取締ノ方法ヲ示スト云フコトニナシテ居リマス、
概括シテ申シマスルト、一般ニサウ云フ風ニヤッテ居リマスルガ、若シ或ル特殊ノ場合ニ此
地方デハ特ニ斯ウ云フ種類ノ違反者ガ多イト云フ常習的ノ習慣ノアル者ニ對シテ各府
縣ノ警察部ニ於テ又特殊ノ命令ヲ發シマスコトガゴザイマスルガ、是等ノ事柄ニ付テ内
務省カラ一般的ノ訓示ヲ發スル……サウ云フ時期ニ對シテ一般的ニ訓示ヲ發スルトス
ウ云フヤウナコトハ稀デアリマス、唯警察部長ノ會議トカ云フヤウナ際ニ是等ノ事柄ニ付
テ平素疑問ニナシタリ又不行届ノ點ガアルコトヲ聞及シダコトガアリマスルト云フト、訓示
等ヲ致シテ注意ヲ促スヤウニ致シテ居リマス

○子爵片桐貞央君 狩獵期ノ場合ニ相當ノ訓示ヲ御與ヘニナルヤウニ今御説明デゴザ
イマシタガ、地方ノ駐在巡査ニ對シテ狩獵ノ觀念ト申シマセウカ、大體ヲ御説明ニナルコト
ト存シテ居リマスガ、自分が經驗イタシシシタコトニ依リマスト、地方ノ駐在巡査ナドハ殆ド
狩獵ノ御取締條項ナドヲ存シナイ者ガ大變多イカノヤウニ思ヒマス、或ハ幾日カラ雉獵
ヲシテハナラスト云フ規定ガアルニ拘ラズ、ソレヲ存シナイ者ガアルヤウデアリマス、又公然
禁獵時期ニ於テ捕獲シテハナラナイ鳥ヲブラ下ゲテ歩イテ居リテモ、チットモ知ラナイデ居ル
ト云フコトハ時々目撃スルコトデアリマス、特ニソレ等ニ付テハ時々御訓示ニナルノデゴザイ
マセウカ、如何デゴザイマセウカ、ソレガ近年尙更多クアリマシテ、又地方ノ事情ヨリシテ、
密獵者ヲ取締リニナル場合ニ於キマシテモ、餘程地方ノ事情ノ爲ニ默許セラレル所モ多
イヤウニ思シテ居リマスルガ、サウ云フコトノ何カ御調査ガゴザイマスルデアリマセウカ、如何
デアリマセウカ、尙更今後此獵區ト云フモノガ、此案ガ成立ツト致シマスレバ、尙更取締
ケル者ガ安心シテ受ケルコトガ出來ナイヤウニナリマス、ソレ等ノ御意見ヲ

○政府委員(永田秀次郎君) 地方ノ駐在巡査ガ狩獵法ノ内容ニ付テ、精通シテ居
ラヌト云フ御話ハ是ハ隨分アルコトデアリマシテ、其取締ノ各項ニ付キマシテハ始終警察

部長が巡閲ノ際ニ巡査ヲ集メテ訓示ヲシタリ、應問ト稱シテ種々ナコトヲ尋ねマスル際ニハ、可ナリ此狩獵法ノ罰則ノコトニ付テ聽クノガ一般ノ例ニナッテ居リマスル、從シテ駐在巡査ニ於キマシテモ是ハ知シテ居ル筈アルノデス、ケレドモ極ク實際ノ正確ナコトニ付テハ往々ニ疎イヤウナ感シガアリマスルノデ、狩獵期ノ始マル前ニ特ニ各署長ニ於テ注意イタスコトニナッテ居リマス、テ現在實際ニ於キマシテ如何ナル事柄ガ狩獵法違反ノ事柄ガ多イカト申シマスト、矢張リ一番此禁制鳥……保護鳥ヲ捕獲スルト云フ場合ガ一番多イノデアリマス、又他人ノ得タル免許状……免狀ヲ持ツテ總テ捕獲スルト云フヤウナコトガアル、其外ニマア偶々危險ナル獵具ヲ用ヒテ物ヲ捕獲スルト云フヤウナコトガアリマスルケレドモ、大體ハ保護鳥ヲ捕獲スルトカ云フヤウナ場合ガ非常ニ多イノデアリマス、ソレデ御話ノ此保護鳥ヲ持チソシ歩イテモ能ク知ラナイト云フコトハ、是モ隨分實際ニ於テハナイトハ私ニ於テ斷言ハ出來ナインデアリマス、保護鳥ノ種類ハ御承知ノ通り非常ニ澤山ニアリマスルデスカラ、ソレデ此保護鳥ガドウ云フ形ヲシテ居ルカト云フコトニ付テ正確ニ知ラナイ場合ガ多イノデ、其爲ニ各警察署ニ於テハ保護鳥ノ繪圖ヲ買ウテアリマシテ、サウシテ其圖ニ依シテ保護鳥ノドウ云フモノノアルカト云フコトヲ示スコトニナッテ居リマス、併シ是トモ繪テ見タノト寶物トハ餘程様子が變シテ居リマスルシ、又地方ニ於キマシテ、鳥ノ種類モ多少相違モアリマスルト云フヤウナ次第デ、十分完全ニ行シテ居ルトハ申サレマセヌケレドモ、出來得ル限りノ注意ヲ致シテ居ルノデアリマス、我ニが實際ニ地方ノ警察事務ニ從事シテ居ルテ駐在巡査ニ對シテ此保護鳥ノコト何カラ聽イテ見マシテモ隨分不安心ナコトヲ申スノガ多イ事實アリマス、是等ノコトニ付キマシテハ唯今申上ゲマスル通り、猶期ノ前ニ特ニ訓戒ヲスルト云フコトガ一番有效アリマスルノト、又繪圖面トカ、

ノ御答イタシマス、第十二條ノ學術研究トコトヲ廣ク解釋スルカドウカ、又「其他ノ特別ノ事由」ト云フコトハドウ云フコトデアルカト云フ御尋ネト考ヘマス、學術研究ト云フ意味ハ大體ハ先づ狹イ意味ニ解シテ居リマスル、ト申シマスルノハ即ち學術上極ク研究ヲ要スルコトニ付テ鳥獸ヲ捕獲スルト云フ意味ニ解釋シタ伊考ヘテ居リマス、其他ノ事柄ハ即チ「其他特別ノ事由ニ因リ」ト云フコトニアリマスルカラ、是ハ時ミノ必要ナル場合ニ依リ之ニ依シテ能ク見極メテ致シマシテ、許否ヲ決スルト斯ウ云フ風ニ致シタイ積リデゴザイマス

○政府委員(道家齊君) 片桐子爵ノ御尋ネニ御答イタシマス、第十二條ノ學術研究トコトヲ廣ク研究ヲ致シテ、若シドンナ鳥ガドウ云フノアルカ、チットモ知ラナイ者ガ研究イタシタイ場合ニハ、廣クコトニアリマスルカラ、是ハ時ミノ必要ナル場合ニ依リ之ニ因リ」ト云フ中ニ願シテ差支ナイモノト、斯ク信シテ宜シイノデゴザイマスルカ

○子爵片桐貞央君 チヨットソレニ付テ伺ヒマスガ、サウ致シマスルト、廣ク研究ヲ致シテ、

○子爵伊集院兼知君 私ハ適當ノ時ニ少シク意見ヲ述ベテ見タイト思フ

○子爵伊集院兼知君 私ハ適當ノ時ニ少シク意見ヲ述ベテ見タイト思フ

○子爵伊集院兼知君 私ハ今回提出サレマシタ狩獵法ノ改正案ニ付テ、意見ノアル所ヲ述ヘタイト思ヒマス、全體狩獵法ノ改正ノコトハ關係者ノ間ニ於テ多年ノ問題ニアリマス、當局者ト協議ヲ遂ゲタコトモ、一度ヤ二度デハナイヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、ソレハ唯問題トシテ殘シテ居ルノミテ其解決ハ容易ニ之ヲ見ルコトが出來ナカッタノデアリマス、ト云フハ要スルニ關係者ノ間ニ於テ意見が一致フシテ居ラナイコトガアッラレルト致シマスレバ、獵區ノ問題モ起リマスルシ、尙更取締上其他色ニ變シタ關係モ起リマスルシ、鳥獸ノ減リマシタ關係モ或ル程度迄密獵者ニ餘程影響ラ及ボシテ居ルヤウナコトモアリマスルノデ、尙更獵區が出來マシタ以上ハ、尙更農商務省ト相協力ヲ御シニナリマシテ十分ソレ等ノ點ニ此狩獵ノ方ノ取締ニ關シマシテ、十分御協力ニナリマシテ、遺憾ナキヤウニ尙更御努メヲ願ヒタイト存シマス

○政府委員(永田秀次郎君) 畏リマシタ、何レ遠カラズ地方官會議モ開カルルコトト考ヘマスルカラ、サウ云フ機會ニ於テ此狩獵法ノ改正ニ伴ヒマシテ、特ニ注意ヲ致ス事項ヲ指シタマシテ、遺憾ナキコトヲ努メヤウト致シタク存シテ居リマス

○子爵片桐貞央君 尚更チヨット内務省ニ願シテ置キマスガ、今大藏省ノ政府委員ニ伺ヒマシタ事件ニ於キマシテモ、内務省ノ方ニモ御關係ノアルコト存シマスルノデ、内務省ノ方ニ於キマシテモ、事實御調ベノ上テ書面デモ宜シウゴザイマス、ドウカ御確答ヲ願

獵鳥ヲ定メタルヤウナコト、又獵區ヲ規定シタヤウナコトハ、確ニ一大進歩ナルノデアリマス、現行法ニ北スレバ此實際ニ及ボス所ノ利益ハ決シテ少クナカラウト思フノデアリマス、現行法ニ殘シテ置イタナラバ、年一年ト鳥獸ノ減少ヲ來スバカリデナク、若シ此獵區ニシテ適當ニ設定サレ、管理サレルトキハ、唯其鳥獸ノ減少ヲ防グノミナラズ、更ニ進ンテ此繁殖ヲ圖ルコトが出來ルノテアリマスカラ、此點ニ於テモ本員ハ改正案ハ贊成ヲシテ憚ラナイノデアリマス、然ラバ此改正案が其儘法律トシテ公布サレテ直チニ所期ヲ貫徹スルコトカ出來ルカト云フニ、是ハ本員ノ申スマテモナク此法律ヲ行フ者ノ手段方法ニ依ルノデ如何ニ法律ガ、獵鳥ヤ獵區ヲ定メテ、從前ヨリモ遙ニ面目ヲ改メタニセヨ、今モ片桐子爵カラ當局者ニ御質問ニナック密獵ノ跋扈スルノヲ看過シテ居ツテ、或ハ獵區ノ侵害者ヲ放任スルヤウナコトガアリマシテハ、折角ノ法律モ一片ノ空文トナツシマノデアリマス、此點ニ於テ本員ハ當局ノ猛省ノ煩ハシタノデアリマス、農商務省ニ於テ事務ヲ執ラレル當局者ハ、密獵ナルモノガ如何ナル程度ニ行ハレテ居ルカ、或ハ如何ナル方法ニ於テ行ハレテ居ルカト云フコトハ、或ハ御存ジナイカモ知レナイガ、實際山ニ行テ又ハ野ニ出デテ獵ヲシテ居ル場合、或ハ夏深キ山ニ分ケ行ツテ見タ場合等ノトキニ、多クノ密獵ヲ認メルノテアリマス、捌之ヲ取締ルノニハ警察官、憲兵、森林官、市町村等モゴザイマシテ、其幾分ノ權能ヲ有シテ居ルノデアリマスガ、森林官ヤ市町村ノ如キモノハ、密獵ガアリマシテモ、見テ見ヌ振リヲシテ居ツテ、何等ノ制裁モ或ハ責任モ、ナイノデアリマス、彼等が進ンテ其衝ニ當ラント云フコトハ、數年前マテ本員が長イ間獵ニ從事シテ居リマンタ間ニ、嘗テ見タコトモナケレバ、聞イタコトモナインデアリマス、而シテ密獵者ノ檢舉サレル場合ニハ、多ク警察官ノ手ニ依ルノデアリマスガ、其檢舉モ實際九牛ノ一毛ト申シテ宜イ位デアリマス、何故ナラバ警察官ノ多クハ狩獵ナルモノヲ審ニシテ居ラナイノデアリマス、是ハ獨リ本員が認メルノミナラズ、一般ノ正直ナル狩獵者ハ等シク訴フル所ニアルノデアリマス、少クトモ過去ニ於テ斯ノ如キ狀態デアッタノデアル、將來ニ於テハ當局者ハ果シテ如何ナル手段方法ヲ執ラル御思召テアルカ伺ヒタノデアリマスガ、ドウカ其邊ハ十分ニ御注意遊バスコト望ムノデアリマス、而シテ狩獵免許稅ハ年々四十何万ノ亘額ニ達スルノテアリマス、政府ニ於テ其幾分ヲ割イテ法律ヲ完全ニ施行スル方法ニ支出スルノガ至當デアラウト、本員ハ考ヘルノデアリマス、而シテ其方法ニ付テハ此ニ私ハ具體のノ成案ヲ持ツテ居リマセヌケレドモ、兼務的ナル警察官ノ代リニ、専門的ナル狩獵監察官ノ如キ者ヲ置クナド、確カニ一ツノ方法ニアラウト思フノデアリマス、國庫ヨリ見レバ、或ハ防ギ蕃殖ヲ來スト云フコトニナレバ、支出ヲ償ウテ遙ニ餘リアルモノデアラウト思フノデアリマス、元來狩獵トカ、鳥獸ノ蕃殖ト云フコトハ一般ノ人ニハ餘リ重キヲ置カレテ居ナイヤウニ思ハレルノデアリマス、ケレドモ是ハ決シテ輕々ニ看過スベキモノデハナイト思フノデアリマス、若シモ食蟲鳥類ガ全部居ラヌヤウニナック致シマシタナラバ、果樹園ハ固ヨリ農產物ハドノヤウニナルデアラウカ、恐ラクハ其幾割カ蟲害ノ爲ニ損失ニ歸スルデアラウト思フ、又林業ニ於キマシテモ相當ノ害毒ヲ流サレルコトハ明ナルノデアリマス、斯ノ如ク農業ノ利益ノ上カラ言ツテモ一時モ早ク何カノ方法ヲ以テ鳥獸、特ニ鳥類ノ蕃殖ヤ、又狩獵ノ取締ヲ嚴重ニ行ツテ賞ヒタイノデアリマス、次ニ獵區ニ付テ一言當局者ニ注意ヲ

促シタイト思ヒマス、獵區ノ設定セラルベキ土地ノ人民ノシテ成ルベク獵區ノ必要ナルコトヲ了解セシムルコトニ努メテ貴ヒタイノデアリマス、又獵區ノ設定ニ從ツテ其割合デ鳥獸ノ保護繁殖ガ期セラルノテアリマスカラ、此利益ノ外ニ獵區ハ亦他ノ利益ヲ生ズルコトガアルノデアリマス、即チ設定者ノ方法如何ニ依ツテハ意外ノ利益ヲ得ルコトガアリマス、コトヲ悟ルカラウト思ヒマス、之ヲ悟ツタト同時ニ其人ニハ鳥獸ノ繁殖ヲ喜ビ且ツ樂ムト云フヤウニナルト、頗是ナイ子供マテガ恐ラク鳥獸ヲ大切ニスルコトニナラウト思ヒマス、其結果益其土地ノ收入が増加スルノミナラズ、此氣風ハ延イテ一般ニ及シテ、獵區ノスコトが出來ルヤウナコトガアリマスレバ、其土地ノ人ニハ之ニ依ツテ大ニ獵區ノ有益ナル例ヘハ遊獵獵區トシテ、其獵區内ニ遊獵イタスト、彼等ハ其土地ニ依ツテ茲ニ新ナ收入ヲ得ルコトガアリマス、而シテ其收入ヲ以テ教員費トカ衛生費トカ云フモノヲ幾分カ満タスコトが出來ルヤウナコトガアリマスレバ、其土地ノ人ニハ之ニ依ツテ大ニ獵區ノ有益ナルコトヲ悟ルカラウト思ヒマス、之ヲ悟ツタト同時ニ其人ニハ鳥獸ノ繁殖ヲ喜ビ且ツ樂ムト云フヤウニナルト、頗是ナイ子供マテガ恐ラク鳥獸ヲ大切ニスルコトニナラウト思ヒマス、ノ人ト否トヲ問ハズ鳥獸類ヲ大切ニスル考ヲ多カラシムルニ至ルデアラウト思ヒマス、是等ノ諸點ヨリシテ本員ハ一面ニ當局者ニ取締ニ關スル注意ヲ願フト共ニ本案ノ通過ヲ切ニ希望スルノデアリマス

○委員長（子爵青山幸宜君） 他ニ御意見がゴザイマセヌケレバ原案ニ付テ採決ヲ致シマセウ……別段原案ニ付テ他ニ御意見ガアリマセヌケレバ原案御賛成ゴザイマスカ、如何ゴザイマスカ、此決ヲ採リマス、原案御賛成ゴザイマスレバ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長（子爵青山幸宜君） 全會一致テ可決イタシマシタ、ソレデハ今日ハ是ニ會イタシマス

午後二時四十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵青山 幸宜君

副委員長

岡 喜七郎君

委員 公爵徳川 慶久君

子爵伊集院兼知君

子爵片桐 貞央君

農商務省農務局長 道家 齊君

江木 翼君

内務省警保局長 永田秀次郎君

法制局參事官 馬場 鎮一君

農商務次官 上山満之進君

大藏書記官勝 正憲君

子爵片桐 貞央君

政府委員 農商務省農務局長 道家 齊君

内務省警保局長 永田秀次郎君

農商務次官 上山満之進君